

平成30年度事業報告書  
(平成30年1月1日から平成29年12月31日まで)

特定非営利活動法人府中広島2000

1 事業の成果

平成30年度は、計画通りに大会参加・大会開催・指導者育成事業を実施した。また悲願のジャイアンツカップへの出場を通じて、団員の体力増進及び健全育成を図るとともに少年少女間の親睦、外部団体との交流を促進することができた。また少年少女の健全育成を担う指導者育成については、新たな指導者育成プログラムを策定し教育・訓練を実施し、計画通りに着実な成長を遂げることができた。

更に健全育成、安全対策のための設備等の整備拡充を行ない、育成及び指導において一層の充実をすることができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(円)
大会参加事業	ヤングリーグ 春季大会	3月24～26日	岡山県 マスカットスタジアム	10人	中学生及びその保護者 120人	140,000
大会参加事業	山口大会	4月7～8日	山口県絆スタジアム	10人	中学生及びその保護者 50人	100,000
大会参加事業	ジュニア選手権 広島支部予選	4月14～15日	三原市民球場	10人	中学生及びその保護者 40人	100,000
大会参加事業	西日本選抜新居浜大会	5月3～5日	新居浜市営球場	10人	中学生及びその保護者 40人	100,000
大会参加事業	岡山MAKIBI杯	5月4～5日	岡山県真備町 たけのこ球場	10人	中学生及びその保護者 40人	100,000
大会参加事業	選手権大会支部予選	5月26日～ 6月2日	広島県千代田町千代田 運動公園	10人	中学生及びその保護者 120人	100,000
大会参加事業	ヤングリーグ 選手権大会	7月28～30日	兵庫県淡路 佐野運動公園	10人	中学生及びその保護者 120人	140,000

大会参加事業	ジャイアンツカップ	8月13～17日	東京都東京ドーム	10人	中学生及びその保護者50人	300,000
大会参加事業	岡山桃太郎大会	8月18～19日	岡山県倉敷市マスカットスタジアム	10人	中学生及びその保護者40人	100,000
大会参加事業	広島パナソニック大会	8月25～26日	広島県千代田運動公園	10人	中学生及びその保護者50人	100,000
大会参加事業	西日本秋季大会	10月27～28日	広島県瀬野川運動公園	10人	中学生及びその保護者50人	100,000
大会参加事業	春季大会支部予選	11月17～18日	広島県千代田町千代田運動公園	10人	中学生及びその保護者120人	100,000
大会参加事業	西日本中学野球大会	12月1～2日	広島県広島市マツダスタジアム	10人	中学生及びその保護者50人	100,000
大会開催事業	広島大会	5月13～14日	広島県瀬野川運動公園	10人	中学生及びその保護者150人	958,000
グラウンド整備事業	グラウンド整備	1月～12月	広島県東広島市安芸津グラウンド	10人	中学生及びその保護者150人	1430,000
指導者育成事業	練習及び試合	3月1～31日	広島県東広島市グラウンド	10人	中学生及びその保護者80人	100,000
指導者育成事業	練習及び試合	4月1～30日	広島県東広島市グラウンド	10人	中学生及びその保護者80人	100,000
指導者育成事業	練習及び試合	5月1～31日	広島県東広島市グラウンド	10人	中学生及びその保護者120人	100,000
指導者育成事業	練習及び試合	6月1～30日	広島県東広島市グラウンド	10人	中学生及びその保護者120人	100,000
指導者育成事業	練習及び試合	7月1～31日	広島県東広島市グラウンド	10人	中学生及びその保護者120人	100,000
指導者育成事業	練習及び試合	8月1～31日	広島県東広島市グラウンド	10人	中学生及びその保護者120人	100,000
指導者育成事業	練習及び試合	9月1～30日	広島県東広島市グラウンド	10人	中学生及びその保護者120人	100,000

指導者育成事業	練習及び試合	10月1～31日	広島県東広島市グラウンド	10人	中学生及びその保護者 120人	100,000
指導者育成事業	練習及び試合	11月1～30日	広島県東広島市グラウンド	10人	中学生及びその保護者 120人	100,000
指導者育成事業	練習及び試合	12月1～31日	広島県東広島市グラウンド	10人	中学生及びその保護者 120人	82,000

(2) その他の事業  
なし

注1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載してください。

2 2の(1)については事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載してください。

3 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載してください。

4 2の(2)については事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載し、該当する事業を行わなかった場合は記載する必要はありません。

5 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします

平成30年度特定非営利活動に係る事業活動計算書

平成30年1月1日 から 平成30年12月31日まで

特定非営利活動法人府中広島2000

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	0		
賛助会員受取会費	0	0	
2. 受取寄付金			
受取寄付金		0	
3. 事業収益			
自主事業収益	4,950,000		
受託事業収益	0	4,950,000	
4. その他収益			
受取利息			
雑収益		0	
経常収益計			4,950,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
給料手当	0		
法定福利費	0		
人件費計	0		
(2)その他経費			
会議費	520,000		
旅費交通費	650,000		
地代家賃	920,000		
雑費	112,200		
その他経費計	2,202,200		
事業費計		2,202,200	
2. 管理費			
(1)人件費			
役員報酬	0		
事業費計	0		
(2)その他経費			
消耗品費	982,000		
会議費	48,033		
旅費交通費	1,300,000		
地代家賃	1,430,000		
雑費	222,800		
その他経費計	3,982,833		
管理費計		3,982,833	
経常費用計			6,185,033
当期正味財産増減額			(1,235,033)
前期繰越正味財産額			4,829,603
次期繰越正味財産額			3,594,570

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。

注2 の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別葉で作成してください。

注3 その他の事業を行う場合は、その他の事業会計収支計算書及び特定非営利活動に係る事業会計収支計算書について、その他の事業会計から特定非営利活動に係る事業会計への繰出繰入が明らかになるような科目を追加し、経理する必要があります。



# 平成30年度 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

平成30年12月31日現在

特定非営利活動法人 府中広島2000

科 目 ・ 摘 要	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金			
現金 現金手許有高	0		
普通預金 もみじ銀行安芸府中支店	3,064,570		
流動資産合計		3,064,570	
2 固定資産			
倉庫	15,000		
ピッチングマシン	10,000		
グラウンド整備車両	500,000		
道具運搬車両	5,000		
固定資産合計		530,000	
資産合計			3,594,570
II 負債の部			
1 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			3,594,570